○わからない小学生の弟の宿題見て言 葉なくした 鏡野中学校一年 内田

《宇佐見賞》

○君とみた暗い神社に小さな明かり思 い出のこる線香花火 鏡野中学校三年 片田 絃貴

俳句の部

小学生の部

○私をね海がザブンとおいかける 富小学校六年 中野 瑞輝



○れいぼうの前にねそべりどかぬ犬 ○つばめさんたくさんならんでどこい 奥津小学校三年 富小学校一年 佐古 朝紀 小原 匠真

《宇佐見賞》

○夕方も日がしずんでもせん風機 香々美小学校四年 水嶋 桃花

【中学生の部】

○夏祭りゆれるかんざしげたの音 鏡野中学校二年 道端 恋

○縁側のガラス輝く天の川 鏡野中学校三年 森江 茉優

鏡野中学校三年 間 咲希

○夏の海きらきら輝く宝石だ

《宇佐見賞》

○夕焼けを背負った雲が一ついる 鏡野中学校一年 杉山 広樹

第二十三回 香夕美川

川柳の部

《 入 選 》 【小学生の部】



○なつやすみまちわびていた父かえる 奥津小学校二年 三島 正成

○鏡見て前髪なおすお姉ちゃん 鶴喜小学校六年 北見

○手鏡が小さくなったとおばの顔 鶴喜小学校六年 定久 ななみ

《宇佐見賞》

○しおふいたうめのみ食べて晴れた空 奥津小学校二年 小原 清花

【中学生の部】

入 選

○この試合おれの一打で決まる夏 鏡野中学校三年 石田 陸翔

○十九日課題の量見て地獄見た ○反抗期対する親はこう年期 鏡野中学校三年 鏡野中学校一年 田渕 小椋 あかね 匡樹

《宇佐見賞》

○人一倍練習はげみ夢の全中 鏡野中学校一年 石田 光彩



短歌部門

○山の端は西日に淡く染まりつつ冬野 はまたも沈黙の時

《香々美川賞》

優斗

○クレソンを摘む手に親子の沢蟹が生 きのさやぎを伝へてくるる 豊福

《優秀賞》

○秋風は涼しさ優しさ届け来て草を引 きゐるわれを包みぬ 美作市 新田 千晶

《奨励賞》

○鶏頭な寒さ増すごと緋の映えて炎の ごとく晩秋に立つ 美作市 出平 朱美

《宇佐見賞》

○河鹿鳴き目高を追ひし古里の川は八 十路のまなうらに充つ 岡山市 山﨑 三千代

俳句部門

仌 賞》

○夏果ての遠嶺残して村暮るる 生田 作 (穎作)

《香々美川賞》

○七竈山を恋してしまひけり 津山市 池原 豊治

《優秀賞》

《大 賞》

兵庫県佐用町 中村 千州代

《奨励賞》

○せせらぎを子守唄とし蕗のとう

瀬島

百合子

恭子

○鼻ひとつ欠けたる萩の六地蔵

《宇佐見賞》

○もこもこと土竜の盛りし土匂ふ

妹尾

武志

川柳部門

《大 賞》

○青く澄む棚田の風と夕暮れる 竹本

《香々美川賞》

○風のある匂いはふるさとの山河 原 洋一

《優秀賞》

○遺伝子が土の匂いを恋しがる 岡山市 三千代

《奨励賞》

○スローライフ源流訪ねている絵筆 畑

《宇佐見賞》

○ファミリーで七草見つけ弾む声 本田

お問い合せ先

電話(0868)54-0573 鏡野町文化協会事務局